

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市古国府4-9-24コホ°ふじの101
おおいたNPOデザインセンター内
団体名 おおいたおやじネットワーク
代表者氏名 一万田 正彦
電 話 097-574-5258
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定年月日 令和 6年 9月 3日
交付決定番号 協働第 1620号-1
2. 事業名 第16回大分おやじ座談会
～おやじの会の次なるステージへ
3. 補助金の交付決定通知額 94,832円
4. 補助金の概算交付額 94,832円
5. 補助金の精算額 94,832円

6. 事業の成果

会場リアルとオンラインのハイブリッド開催で、総勢47名の参加で行った。
セッション1講演『家庭も仕事も、悩み事まで、ほめて解決』では、講師のほめ達後藤夫婦から家庭や子どもに対してのほめる極意をお伝えいただき、コミュニケーション力を深めた。
セッション2パネルディスカッション『おやじのこれからを語ろう』では、おやじの居場所や子どもに迷惑かけない生き方など考え、若い世代への提言など行なった。
セッション3『おやじの意見交換（ワールドカフェ）』では全体4グループに分かれ、これからのおやじの会の在り方、PTAとの関りについて意見交換し、お互いの活動の不足しているところや新たにに取り組んでいくイベントについて学びあった。
テーマに掲げた次なるステージに向っていける成果が出た。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

20

団 体 名	おおいたおやじネットワーク			
事 業 名	第16回大分おやじ座談会～おやじの会の次なるステージへ			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4/29	市男女セ ンター	—	大分おやじ座談会スタート運営委員会 (顔合わせ、内容検討)
	5/21	西部公民 館	—	第1回大分おやじ座談会運営委員会 (企画内容検討)
	6/25	西部公民 館	—	第2回大分おやじ座談会運営委員会 (スローガン、全体構成企画)
	7/23	西部公民 館	—	第3回大分おやじ座談会運営委員会 (各セクション具体的企画)
	8/20	中央公民 館	—	第4回大分おやじ座談会運営委員会 (チラシ製作、内容詰め)
	9/10	西部公民 館	—	第5回大分おやじ座談会運営委員会 (広報開始、講師調整、協賛募集)
	9/24	西部公民 館	—	第6回大分おやじ座談会運営委員会 (シンポジウム詳細、パネリスト選定)
	10/8	西部公民 館	—	第7回大分おやじ座談会運営委員会 (ワールドカフェ詳細詰め)
	10/22	西部公民 館	—	第8回大分おやじ座談会運営委員会 (全体シナリオ、広報再案内)
	11/05	西部公民 館	—	第9回大分おやじ座談会運営委員会 (準備確認、役割確認、冊子確認)
	11/26	西部公民 館	—	第10回大分おやじ座談会運営委員会 (準備確認、Zoom等最終リハ)
	12/6	アイネス 大会議室	—	前日器材持ち込み (Zoomリハ)
	12/7	アイネス 大会議室	47名	第16回大分おやじ座談会開催
	1/26	市男女セ ンター	—	座談会反省会でアンケート回答とふりかえり を実施。
使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	☒ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☒ facebook 等の SNS ☒ その他 (具体的に) ・「ぶらざ」イベント欄掲載、大分合同新聞ぶんぶん広告2回掲載			
	広報の効果 ・Facebook、Instagramによる呼びかけで、東京や福岡・広島から会場参加、県内でもオンライン参加があるなどの効果があった。 ・以前参加があった大分市内小中学校のおやじの会メンバーの再参加や70, 80代の年配の方々の参加もあった。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 ・おやじの会の活動低迷に連鎖して参加数が減少になった ・座談会開催協賛企業と継続して連携が取れた ・寄付金収入を伸ばせなかったのが、次年度獲得を目指す。			

事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） ・大分市内小中学校7校のおやじの会会員やOB、保護者会等、市外のおやじの会関係者、興味関心がある個人の年配者、団体が参加しました。 ・市内の多くの小中学校おやじの会活動停滞から再開しようと考えている団体に対して、シンポジウムパネルディスカッションで参考となる地域活動事例について情報交換することができた。 ・セクション3おやじの意見交換でも、おやじの会やPTA、自治会、青少協など地域の団体の現状と、今後のあるべき姿を話し合い、参加者に地域参加を促すことができた。 市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） ・ほめ達の講義を受けて、対人関係をよくするために、コミュニケーション力を向上させる“ほめる”ことをみんなで実践していくことを意識できた。 ・今後おやじの会が地域福祉の面で、自治会や青少協といった高齢化が進む団体の活動低下の状況に、組織と協働して地域コミュニティの促進を図る意見交換ができた。
来年度に向けた課題	【組織体制】 ・「おおいたおやじネットワーク」への若い世代の新規加入者募集（継続） 【波及】 ・各地域のおやじの会のメンバーの新規加入者増加、世代交代促進 男女共同参画を目的とした女性の参加促進 ・各小中学校おやじの会への座談会の実績案内 【運営】 ・自主運営、自立に向けた資金調達 広告企業との連携の強化

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書 20

事業名：第16回大分おやじ座談会～おやじの会の次なるステージへ

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	94,832	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入		
寄附金収入	13,000	NPO法人より
そ の 他	103,323	ネットワーク自己資金より
合 計	211,155	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	16,000	話題提供者、座談会ボランティア¥3,000*3名 (補助金対象外7,000円)
旅 費		
消耗品費	16,663	トートバッグ、プリンターインク、コピー用紙、A3カラー用紙、SDカード*3、模造紙
燃 料 費		
食 糧 費		
印刷製本費	65,400	冊子・アンケート印刷 100 部、案内文書 400 部、チラシ 2000 部、委員会等資料印刷 1530 枚、座談会開催レポート (A3両面 200 部)
通信運搬費	25,500	座談会案内はがき代 300 枚
広 告 料	28,600	大分合同新聞ぶんぶん11月2回掲載
保 険 料		
手数料・委託費	20,592	座談会レポートデザイン構成¥20000、ゆうちょ他手数料¥440+152
使用料・賃借料	38,400	駐車料金¥800、アイネス会議室借料¥37600
原 材 料 費		
備品購入費		
合 計	211,155	【補助対象経費204,155】

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。